

Campus Topics

大学

第2回オープンキャンパスに 5413人が来場！

7月21日・22日に「第2回オープンキャンパス」が長久手・星が丘両キャンパスにて開催されました。炎天下の中、多くの高校生や保護者が訪れ、合計で5413人の来場者が愛知淑徳大学を訪れました。第2回オープンキャンパス限定で行われる「模擬授業」や「公募制推薦入試対策講座」では、多くの方が熱心に受講する姿が見受けられました。

また、愛知淑徳大学のインスタグラム公式アカウント開設に合わせ、たくさんの風船を使ったインスタグラム投稿用のフォトスポットも好評でした。

さまざまな企画内容で、愛知淑徳大学の学びを体験することができた2日間。来場した皆さんには、充実した1日を過ごされていました。



Campus Topics

大学

「平田晃久展」愛知巡回展・講演会



建築・インテリアデザイン専攻の「デザインワークショップ」では、学生が主体となって建築展の会場設計、施工、宣伝、運営管理などを行います。世界的に活躍する建築家の方々や東京のギャラリーのご協力のもと、19年前から実践を重ねてきました。今年度は建築家・平田晃久氏をお招きし、3年生53人がこの取り組みに参加。約5か月間かけて展覧会の会場づくりに力を注ぎました。会期は9月1日から16日間で、9月9日には平田氏の講演会「Discovering New」を開催。「生命の営みとつながる建築の新たな在り方の発見」をめざす平田氏の建築作品について、模型やパネル、映像、ご本人の言葉を通して伝えられました。

留学生別科修了式



5月18日、2017年度留学生別科修了式が挙行されました。今年度の修了生は7か国21人(内1人は認定で、留学生一人ひとりに高橋副学長より修了証書が授与されました)。修了生を代表し、ヤスミン・ハウエルさんがスピーチを行い、留学を支えてくれた別科教員、共に学んだ友人たちへの感謝の気持ちを伝えました。「留学を通じて出会った人たちには、"さよなら"ではなく、"またね"と言いたいです」と再会を願う言葉でまとめられたスピーチに共感し、感動する修了生たちの姿が印象的でした。

修了式後には、ティーパーティーを実施。留学生生活をサポートしてくれた日本人レジデント・アシスタンツも参加し、別れを惜しみながら楽しいひと時を過ごしました。

夏山登山



今回の夏山登山は7月30日から8月3日に燕岳(大天井岳)・常念岳と、北アルプスの表銀座と呼ばれる人気の縦走路を歩きました。中学生34人・高校生17人の計51人で、ここ数年では最多の参加者数となりました。初日に秘境・中房温泉に宿泊し、2日目は「北アルプス三大急登」と称される合戦尾根を一気に登り、「高山植物の女王」コマクサの群落が美しい燕岳(2763m)に登頂。3日目は槍ヶ岳・穂高連峰を望みながら稜線を歩きました。今コース最高峰の大天井岳(2922m)に登頂。4日目は朝4時台から希望者で日本百名山の常念岳(2857m)に登頂。その後全員無事に下山し、安曇野のホテルに宿泊しました。苦しさや喜びを共有することで、学年を越えた連帯感が伝わってきました。

Campus Topics

中学校・高等学校

社会科旅行



8月6日から3日間、中3から高2の参加希望者40人で、東京に出かけました。1日目は東京証券取引所、国土交通省、財務省、国会議事堂などを見学し、浅草演芸ホールで寄席を楽しみました。宿泊は文教の地本郷に建つ歴史ある旅館の鳳明館です。2日目は班別自由研修で、迎賓館や東京地方検察庁、集英社、朝日新聞社、TBS、テレビ朝日などを訪問し、夕方には卒業生の奥田堯子さんの案内で東京大学本郷キャンパスを散策しました。3日目は台風13号が関東地方に接近してきましたため、急遽帰国を早めました。衆議院議長公邸のみで、築地場外市場と上野公園は残念ながら行けなくなりてしまいました。

酷暑の東京で、よく歩きよく学んだ3日間でした。

セントキヤサリンズ校 短期留学体験記



オーストラリアのセントキヤサリンズ校の短期留学は8月15日、29日に実施され、今年は落合ひかるさんと川瀬未侑さんが参加。2人とも高校2年生で初めての留学です。

高校2年生は大学を選ぶ時期、国際関係の進路を考えている落合さんは2週間オーストラリアで自分を試そうと参加。「サバイバル力・積極性・自主性など、自分でやることについては自信がついた。ホストファミリーは親しみやすいのに話せなくて落ち込むこともあったが、最終的に英語も聞き取れ、オーストラリア特有の発音に愛着を感じるとともに、英語力向上への意欲もわいてきた」と話してくれました。

セントキヤサリンズ校と愛知淑徳高校の授業や雰囲気が大変異なっていることに興味を持った川瀬さん。「授業がパソコン中心で、教師が生徒に課題を与え、それについて

オーストラリアのセントキヤサリンズ校の短期留学は8月15日、29日に実施され、今年は落合ひかるさんと川瀬未侑さんが参加。2人とも高校2年生で初めての留学です。

オーストラリアのセントキヤサリンズ校の短期留学は8月15日、29日に実施され、今年は落合ひかるさんと川瀬未侑さんが参加。2人とも高校2年生で初めての留学です。

Webから引用しWordにまとめた。また教師は板書せず、終始話し、生徒が隨時質問して授業が展開。体育の創作球技では自分が知らないルールなど生徒たちが親切に教えてくれるのはうれしかったし、外国人に対する差別が全くないと実感した」と話してくれました。

セントキヤサリンズ校は、1クラス15人くらいで1時間80分の授業。生徒は集中していて自分の意見や分からないうことを言うのはとても積極性を感じたし、英語が得意でない自分たちに積極的に話しかけてくれ、とても感謝していると二人。外国语を学ぶ環境が日本と大きく違う中での生徒や教師の努力、カット・フォー・キャンサー（薬の副作用で髪を失ったがん患者へのかつらを提供する慈善事業）に関わる生徒と教師の姿など、多くの事を見聞させて学んだようです。笑顔で語る一人には、留学後の充実感にあふれていました。

Campus Topics

中学校・高等学校

中2 林間研修

飛騨の豊かな自然の中で学友とともに過ごす林間研修は、淑徳生にとって欠かすことのできない行事です。今年も5月7日～10日に2班に分かれて実施しました。

1泊目、飛騨一ノ宮の民宿では、おはぎや五平餅などを作って食べ、田植えをしたりと、貴重な体験をしました。2泊目、飛騨小坂の

淑友館でのメインイベントは、4月からクラス一丸となって取り組んできたスタンツ発表です。どのクラスも大変素晴らしい出来映えで、学園祭など今後の期待が膨らみます。

最終日は、班で計画したコースをもとに高山市内を散策。古い街並や陣屋、街の博物館などを訪れ、実り多き3日間となりました。

7月21、22日にミッドランドスクエアにて、26校が参加し「私立中学フェア」が開催されました。会場はやや手狭のですが、ここでの実施は3年目。来場者は6960人、昨年の1割増となりました。

本校の相談ブースには2日間で256組の方々が訪れ、熱心に質問をし、説明に聞き入っていました。今年

は学校紹介プレゼンテーションを15分で6回実施、より多くの方々に淑徳中学校の事を知つていただける機会がありました。22日には午前に自然科学部が「分子模型ストラップを作ろう！」と題したワークショップをし、小学生はとても興味を持って参加していました。午後にはアトルウムイベントスペースで管弦楽部が発表しました。

2018年度 中学校オープンスクール

6月2日に中学校オーブンスクールを開催。薄曇りながら、時折さわやかな風を感じる初夏の日、1743人の参加がありました。大アリーナで2回の説明会を実施。教室では理科、家庭科、英語など授業の体験や教科展示。小アリーナやグラウンド、中庭などでは部活動の体験と見学会ができました。大アリーナでは校長挨拶



2018年度 愛知・岐阜私立中学フェア

